BUFFALO 35011429 ver.01 1-01 C10-016

はじめに

スカパー！HD スカパー！ブランドチューナー

スカパー！HD ソニー製チューナー

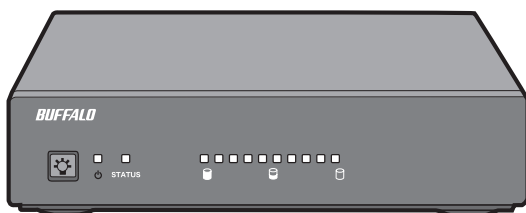
〈レグザ〉

パソコン

困ったときは

LinkStation

ネットワークハードディスク

LS-AVL シリーズ
ユーザーズマニュアル

本書の使いかた

本書を正しくご活用いただくための表記上の約束ごとを説明します。

表記上の約束

注意マーク……………… ⚠注意 に続く説明文は、製品を取り扱う際に特に注意してすべき事項です。この注意事項に従わなかった場合、身体や製品に損傷を与える恐れがあります。

次の動作マーク……… ↘次へ に続くページは、次にどこのページへ進めば良いかを記しています。

文中の用語表記

文中［　］で囲んだ名称は､ダイアログボックスの名称や操作の際に選択するメニュー､ボタン､チェックボックスなどの名称を表しています。
本書では原則として LS-AVL シリーズを LinkStation と表記しています。

■本書に記載された仕様、デザイン、その他の内容については、改良のため予告なしに変更される場合があり、現に購入された製品とは一部異なることがあります。

■本書の内容に関しては万全を期して作成していますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどがありましたら、お買い求めになった販売店または弊社サポートセンターまでご連絡ください。

■本製品は一般的なオフィスや家庭の OA 機器としてお使いください。万一、一般 OA 機器以外として使用されたことにより損害が発生した場合、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

・医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステムなど、高い安全性が要求される用途には使用しないでください。

・一般 OA 機器よりも高い信頼性が要求される機器や電算機システムなどの用途に使用するときは、ご使用になるシステムの安全設計や故障に対する適切な処置を万全におこなってください。

■本製品は、日本国内でのみ使用されることを前提に設計、製造されています。日本国外では使用しないでください。また、弊社は、本製品に関して日本国外での保守または技術サポートを行っておりません。

■本製品のうち、外国為替および外国貿易法の規定により戦略物資等（または役務）に該当するものについては、日本国外への輸出に際して、日本国政府の輸出許可（または役務取引許可）が必要です。

■本製品の使用に際しては、本書に記載した使用方法に沿ってご使用ください。特に、注意事項として記載された取扱方法に違反する使用はお止めください。

■弊社は、製品の故障に関して一定の条件下で修理を保証しますが、記憶されたデータが消失・破損した場合については、保証しておりません。本製品がハードディスク等の記憶装置の場合または記憶装置に接続して使用するものである場合は、本書に記載された注意事項を遵守してください。また、必要なデータはバックアップを作成してください。お客様が、本書の注意事項に違反し、またはバックアップの作成を怠ったために、データを消失・破棄に伴う損害が発生した場合であっても、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

■本製品に起因する債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、弊社に故意または重大な過失があった場合を除き、本製品の購入代金と同額を上限と致します。

■本製品に隠れた瑕疵があった場合、無償にて当該瑕疵を修補し、または瑕疵のない同一製品または同等品に交換致しますが、当該瑕疵に基づく損害賠償の責に任じません。

目次

はじめに

スカパー！HD（スカパー！ブランドチューナー）でLinkStationを使ってみよう

スカパー！HD（ソニー製チューナー）でLinkStationを使ってみよう

〈レグザ〉で LinkStation を使ってみよう

パソコンで LinkStation を使ってみよう

はじめに

本製品を使用する前に知っておいていただきたいことを説明しています。

安全にお使いいただくために必ずお守りください

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。
正しく使用するために、必ずお読みになり内容をよく理解された上で、お使いください。なお、本書には弊社製品だけでなく、弊社製品を組み込んだパソコンシステム運用全般に関する注意事項も記載されています。
パソコンの故障／トラブルや、いかなるデータの消失・破損または、取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障／トラブルは、弊社の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。

使用している表示と絵記号の意味

警告表示の意味

危険	絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、重症を負う危険が差し迫って生じる可能性が想定される内容を示しています。
警告	絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

絵記号の意味

△⃠● の中や近くに具体的な指示事項が描かれています。

△	警告・注意を促す内容を示します。（例：⚠感電注意)
⃠	してはいけない事項（禁止事項）を示します。（例：分解禁止）
	しなければならない行為を示します。 （例：プラグをコンセントから抜く）

⚠ 警告

強制

本製品を取り付け、使用する際は、必ずパソコンメーカーおよび周辺機器メーカーが提示する警告や注意指示に従ってください。

分解禁止

本製品の分解・改造・修理を自分でしないでください。

火災・感電・故障の恐れがあります。また本製品のシールやカバーを取り外した場合、修理をお断りすることがあります。

禁止

AC100V(50/60Hz) 以外のコンセントには、絶対に電源プラグを差し込まないでください。

海外などで異なる電圧で使用すると、ショートしたり、発煙、火災の恐れがあります。

強制

電源プラグは、コンセントに完全に差し込んでください。

差し込みが不完全なまま使用すると、ショートや発熱の原因となり、火災や感電の恐れがあります。

禁止

電源ケーブル (または AC アダプター) を傷つけたり、加工、加熱、修復しないでください。

火災になったり、感電する恐れがあり、本製品の故障の原因ともなります。

- 設置時に、電源ケーブル (または AC アダプター) を壁やラック（棚）などの間にはさみ込んだりしないでください。
- 重いものをのせたり、引っ張ったりしないでください。
- 熱器具を近付けたり、加熱しないでください。
- 電源ケーブル (または AC アダプター) を抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。
- 極端に折り曲げないでください。
- 電源ケーブル (または AC アダプター) を接続したまま、機器を移動しないでください。

万一、電源ケーブル (または AC アダプター) が傷んだら、弊社サポートセンターまたは、お買い上げの販売店にご相談ください。

強制

電気製品の内部やケーブル、コネクター類に小さなお子様の手が届かないように機器を配置してください。

さわってけがをする危険があります。

強制

小さなお子様が電気製品を使用する場合には、本製品の取り扱い方法を理解した大人の監視、指導のもとで行うようにしてください。

強制

濡れた手で本製品に触れないでください。

電源ケーブル (または AC アダプター) がコンセントに接続されているときは、感電の原因となります。また、コンセントに接続されていなくても、本製品の故障の原因となります。

警告

電源プラグを抜く

煙が出たり変な臭いや音がしたら、すぐにコンセントから電源プラグを抜いてください。

そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。
弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

水場での使用禁止

風呂場など、水分や湿気が多い場所では、本製品を使用しないでください。

火災になったり、感電や故障する恐れがあります。

電源プラグを抜く

本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。与えてしまった場合はすぐにコンセントから電源プラグを抜いてください。

そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

電源プラグを抜く

本製品に液体をかけたり、異物を内部に入れたりしないでください。液体や異物が内部に入ってしまったら、すぐにコンセントから電源プラグを抜いてください。

そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

禁 止

電源ケーブル (または AC アダプター)、信号ケーブルは必ず本製品付属のものをお使いください。

本製品付属以外の電源ケーブル (内部接続用含む)、AC アダプター、信号ケーブルをご使用になると、電圧や端子の極性が異なることがあるため、発煙、発火の恐れがあります。

強 制

静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属(ドアノブやアルミサッシなど)に手を触れて、身体の静電気を取り除いてください。

人体などからの静電気は、本製品を破損、またはデータを消失、破損させる恐れがあります。

⚠ 注意

強制

パソコンおよび周辺機器の取り扱いは、各機器のマニュアルをよく読んで、各メーカーの定める手順に従ってください。

禁止

次の場所には設置しないでください。感電、火災の原因となったり、製品やパソコンに悪影響を及ぼすことがあります。

- 強い磁界、静電気が発生するところ
- 温度、湿度がパソコンのマニュアルが定めた使用環境を超える、または結露するところ
- ほこりの多いところ　→故障の原因となります。
- 振動が発生するところ　→けが、故障、破損の原因となります。
- 平らでないところ　→転倒したり、落下して、けがや故障の原因となります。
- 直射日光が当たるところ　→故障や変形の原因となります。
- 火気の周辺、または熱気のこもるところ　→故障や変形の原因となります。
- 漏電、漏水の危険があるところ　→故障や感電の原因となります。

強制

本製品の取り付け、取り外しや、ソフトウェアをインストールするときなど、お使いのパソコン環境を少しでも変更するときは、変更前に必ずパソコン内（ハードディスク等）のすべてのデータを MO ディスク、フロッピーディスク等にバックアップしてください。

誤った使い方をしたり、故障などが発生してデータが消失、破損したときなど、バックアップがあれば被害を最小限に抑えることができます。

バックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

強制

各接続コネクターのチリやほこり等は、取りのぞいてください。また、各接続コネクターには手を触れないでください。

故障の原因となります。

禁止

本製品の上に物 (別途購入した本製品を除く) を置かないでください。

傷がついたり、故障の原因となります。

禁止

シンナーやベンジン等の有機溶剤で、本製品を拭かないでください。

本製品の汚れは、乾いたきれいな布で拭いてください。汚れがひどい場合は、きれいな布に中性洗剤を含ませ、かたくしぼってから拭き取ってください。

禁止

本製品へのアクセス中は、本製品から電源ケーブル (または AC アダプター) を抜いたり、電源スイッチを OFF にしないでください。

データが消失、破損する恐れがあります。

強制

本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。

条例の内容については、各地方自治体にお問い合わせください。

⚠ 注意

強制

ハードディスク内のデータは、必ず他のメディアにバックアップしてください。

とくに、修復、再現できない重要なデータは、オリジナルの更新前、更新後と、常に二重のバックアップを作成されることをおすすめします。次のような場合に、データが消失、破損する恐れがあります。

- 誤った使い方をしたとき
- 静電気や電気的ノイズの影響を受けたとき
- 故障、修理などのとき
- 天災による被害を受けたとき
- 直射日光が当たるところ　→故障や変形の原因となります。
- 火気の周辺、または熱気のこもるところ　→故障や変形の原因となります。
- 漏電、漏水の危険があるところ　→故障や感電の原因となります。

上記の場合に限らずバックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

パッケージの内容

パッケージに梱包されている物は、別紙「はじめにお読みください」にてご確認ください。

万一、不足しているものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。なお、製品の形状はイラストと異なることがあります。

セットアップ概要

LinkStation のセットアップは、使用用途によって手順が異なります。

下記を参照してセットアップするようにしてください。

⚠注意 **LinkStation は、録画番組の恒久的な保存場所ではありません。**
LinkStation は、非常に精密な機器で、お使いの環境や使用状況よっては、数年で寿命となることがあります。寿命となると、本製品への録画はもちろん、録画した番組の再生も行えなくなります。大切な番組の録画には、Blu-ray レコーダーやDVD レコーダー、ビデオなど、他の機器にも録画することをおすすめします。

スカパー！HD 対応チューナー (スカパー！ブランドチューナー) で LinkStation を使用する場合

詳細は、P.10「スカパー！HD (スカパー！ブランドチューナー) で LinkStation を使ってみよう」をお読みください。

1. LinkStation をスカパー！HD 対応チューナーの LAN 端子、またはルーターに接続します。
2. スカパー！HD 対応チューナーの録画先に LinkStation を登録します。

スカパー！HD 対応チューナー (ソニー製チューナー) で LinkStation を使用する場合

詳細は、P.19「スカパー！HD (ソニー製チューナー) で LinkStation を使ってみよう」をお読みください。

1. LinkStation をスカパー！HD 対応チューナーの LAN 端子、またはルーターに接続します。
2. スカパー！HD 対応チューナーの録画先に LinkStation を登録します。

詳しい手順はスカパー！HD 対応チューナーのマニュアルをご参照ください。

⚠注意 **「スカパー！HD 録画」で LinkStation を使用する場合、LinkStation の「タイマー ON/OFF 機能」は、「使用しない」に設定してください。**

東芝製ハイビジョンテレビ〈レグザ〉でLinkStationを使用する場合

取り付けかた、使いかたは、P.27「〈レグザ〉でLinkStationを使ってみよう」をお読みください。

・〈レグザ〉ダビングでLinkStationを使う場合は、LinkStationを〈レグザ〉の「LAN端子」に接続します。

・〈レグザ〉の録画機能を使用する場合は、〈レグザ〉の「ハードディスク専用LAN端子に接続します。

詳しい手順は〈レグザ〉のマニュアルをご参照ください。

※〈レグザ〉の製品情報については、〈レグザ〉に付属しているマニュアル、および株式会社東芝ホームページをご参照ください。

※〈レグザ〉およびREGZAは、株式会社東芝の商標です。

⚠注意 **〈レグザ〉でLinkStationを使用する場合、LinkStationの「タイマーON/OFF機能」は、「使用しない」に設定してください。**

パソコンでLinkStationを使用する場合

インターネット接続環境が必要です(マニュアル、ユーティリティーはホームページよりダウンロードしてインストールします)。

■パソコンへのセットアップ手順、使いかたは、下記ホームページに掲載のマニュアルをご参照ください。

http://buffalo.jp/download/manual/l/lsavl.html

■パソコンで使用するために必要なユーティリティーは、下記ホームページからダウンロードすることができます。

http://buffalo.jp/download/driver/hd/ls-avl.html

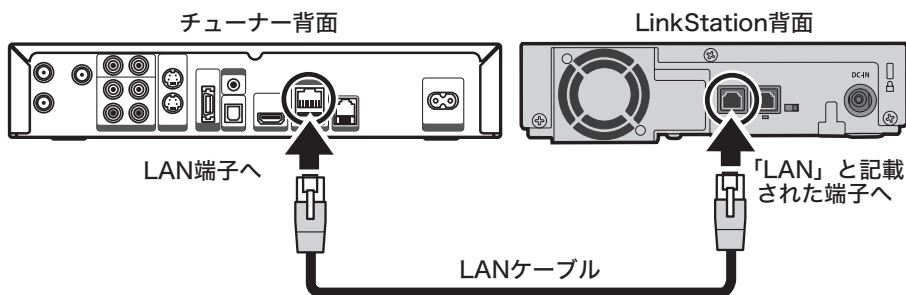
スカパー！HD（スカパー！ブランドチューナー）で LinkStation を使ってみよう

スカパー！HD 録画で必要な手順を記載しています。

LinkStation を接続しよう

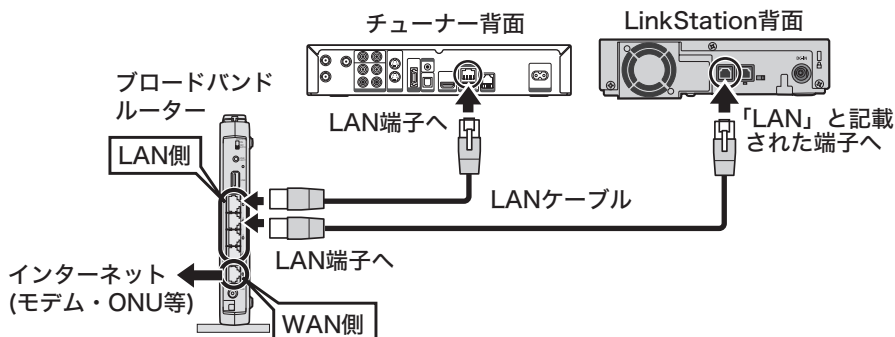
a）直接スカパー！ブランドチューナーと LinkStation を接続する場合

⚠注意
- **この接続の場合、ペイ・パー・ビュー (PPV) 番組購入の際に必要となる視聴情報をインターネット回線を通じて伝送することができません。ペイ・パー・ビュー番組を購入するためには、必ず電話線を接続し、電話回線設定を有効に設定してください。詳しくはチューナーのマニュアルをご参照ください。**
- **LAN ケーブルはカチッと音がするまで LAN 端子にしっかりと押し込んでください。**

スカパー！ブランドチューナー (SP-HR200H) の接続例

続いて【P.12 スカパー！ブランドチューナーの録画先に LinkStation を登録しよう】にお進みください。

b）ブロードバンドルーター経由でスカパー！ブランドチューナーと LinkStation を接続する場合

⚠注意 ・LAN ケーブルはカチッと音がするまで LAN 端子にしっかりと押し込んでください。
・LAN ケーブルは、カテゴリー 5 規格以上 (100BASE-TX 対応) をお使いください。
・チューナーと LinkStation は同一のセグメント内に接続されている必要があります。
・ブロードバンドルーターの DHCP サーバー機能の設定は、有効にすることをおすすめします (無効に設定した場合、IP アドレスを固定に設定する必要があります)。

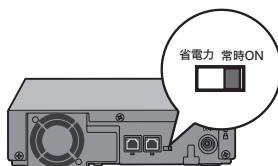
スカパー！ブランドチューナー (SP-HR200H) の接続例

⚠注意 **LinkStation の増設用ポートとルーター (ハブ) は接続しないでください。**
接続した場合ループが発生し、ネットワークが停止することがあります。

続いて【P.12 スカパー！ブランドチューナーの録画先に LinkStation を登録しよう】にお進みください。

スカパー！ブランドチューナーの録画先に LinkStation を登録しよう

スカパー！HD 録画で LinkStation を使用するには、あらかじめスカパー！ブランドチューナーに LinkStation を登録する必要があります。

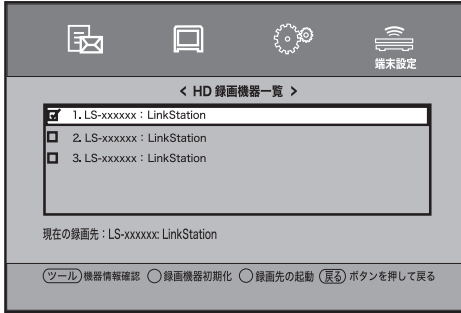
スカパー！ブランドチューナー (SP-HR200H) の設定例

1. **LinkStation の電源コネクターに付属の AC アダプターを接続し、LinkStation の電源を [ON] にします。**

2. **チューナーのマニュアルを参照してチューナーの電源を [ON] にします。**

3. **チューナーリモコンの メニュー ボタンを押します。**

4. **[端末設定] を選択し、 決定▶/II ボタンを押します。**

5. **[スカパー！HD 録画機器登録] を選択し、 決定▶/II ボタンを押します。**

6.

LinkStation を 選 択 し、決定▶/II ボタンを押します。

以上で登録は完了です。

はじめに
スカパー!HD スカパー!ブランドチューナー
スカパー!HD ソニー製チューナー
〈レグザ〉
パソコン
困ったときは

録画しよう

⚠注意
- 日時を指定して予約録画する方法については、チューナーに付属のマニュアルをご参照ください。
- LinkStation 背面のチューナー連動電源スイッチは、[常時 ON] にしてください。
- 録画中に増設用ポートへ LinkStation の追加接続や取り外しを行わないでください。録画が正常に行われないことがあります。

視聴中の番組録画

スカパー！ブランドチューナー (SP-HR200H) の設定例

1. 番組を視聴中にチューナーリモコンの ツール ボタンを押します。

2. [現在番組録画] を選んで、決定 ▶/II ボタンを押します。

以上の手順で録画が開始されます。

番組表からの予約録画

スカパー！ブランドチューナー (SP-HR200H) の手順例

1. **チューナーリモコンの ◯（番組表） ボタンを押します。**

2. **予約したい番組を選択し、◯（赤） ボタンを押します。**

以上で録画予約は完了です。

予約を取り消すときは？

番組表の中からすでに予約してある番組（番組表中、紫色で表示されます）を選択し、◯（赤） ボタンを押します。

再生しよう

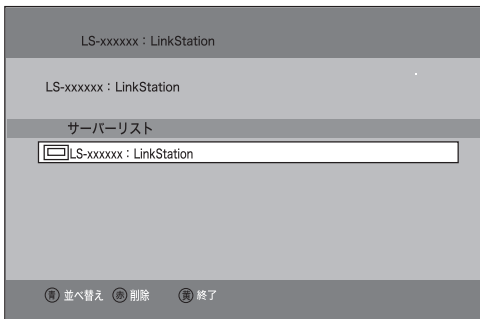
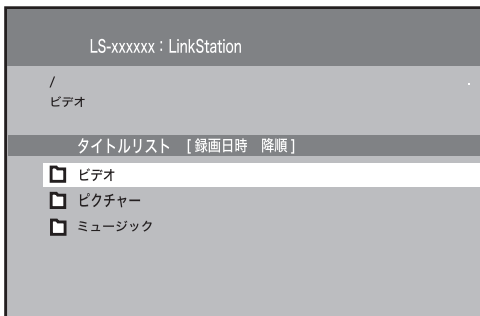
⚠注意　再生中に増設用ポートへ LinkStation の追加接続や取り外しを行わないでください。再生が正常に行われないことがあります。

再生手順

スカパー！ブランドチューナー (SP-HR200H) の手順例

1. チューナーリモコンの [タイトルリスト] ボタンを押します。

2. 接続されている LinkStation 名称が表示されます。見たい番組が録画されている LinkStation を選択し、[決定▶/II] ボタンを押します。

※複数の対応録画機器が接続されている場合は、それぞれの名称が表示されます。

3. 選択した LinkStation のフォルダーが表示されます。[ビデオ] を選択し、[決定▶/II] ボタンを押します。

4. **番組が保存されているフォルダーを開くと、番組タイトルリストが表示されます。**

※録画されたコンテンツの入るフォルダーについての説明は次ページをご覧ください。
※レイディングコンテンツは、スカパー！HD 対応チューナー以外では、再生できません (表示されません)。

5. **再生する番組を選択し、 決定▶/II ボタンを押します。**

6. **再生がはじまります。**

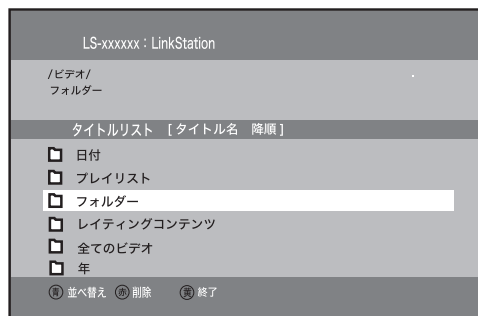
再生を途中で終了するには？

再生中に 戻る/■ ボタンを押し、確認画面で [はい] を選択すると再生を中止します。

録画した番組を削除するには？

削除したいタイトルを選んで 赤 ボタンを押し、確認画面で [はい] を選択すると録画した番組が削除されます。

ビデオフォルダーの表示

スカパー！ブランドチューナー (SP-HR200H) の手順例

[フォルダー]
[フォルダー] 内の [recorded-contents] フォルダーを選択すると、「スカパー！HD 録画」で録画された番組のタイトルリストが表示されます

[レイティングコンテンツ]
「スカパー ！ HD 録画」で録画された視聴年齢制限番組のタイトルリストが表示されます。
※視聴年齢制限番組が本製品に録画されていない場合、このフォルダーは表示されません。
※視聴年齢制限番組のタイトルリストは、このフォルダー以外では表示されません。

[プレイリスト]
最近録画した番組、最近再生した番組、よく再生された番組にフォルダー分けされた、番組のタイトルリストが表示されます。

[全てのビデオ]
「スカパー ！ HD 録画」で録画された番組を含む、本製品に保存された、番組タイトルリストが表示されます。

[年]、[日付]
録画した西暦、録画した月ごとにフォルダー分けされた、番組タイトルリストが表示されます。

スカパー！HD（ソニー製チューナー）でLinkStationを使ってみよう

スカパー！HD 録画で必要な手順を記載しています。

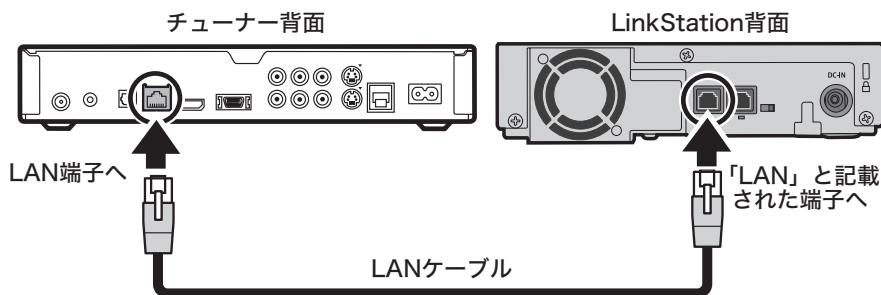
LinkStation を接続しよう

a) 直接ソニー製チューナーと LinkStation を接続する場合

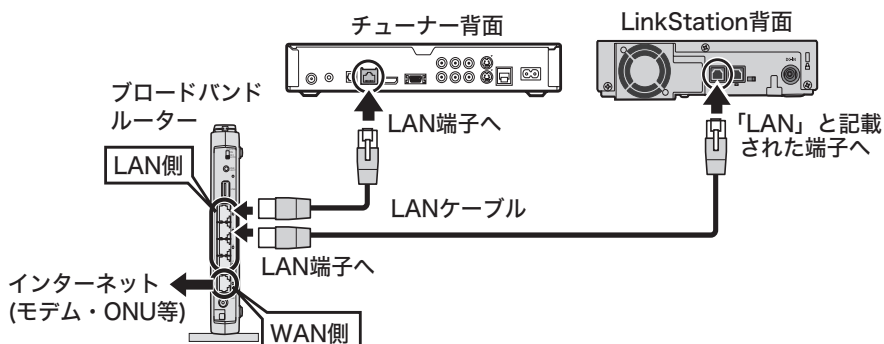
⚠注意
- **この接続の場合、ペイ・パー・ビュー (PPV) 番組購入の際に必要となる視聴情報をインターネット回線を通じて伝送することができません。ペイ・パー・ビュー番組を購入するためには、必ず電話線を接続し、電話回線設定を有効に設定してください。詳しくはチューナーのマニュアルをご参照ください。**
- **LAN ケーブルはカチッと音がするまで LAN 端子にしっかりと押し込んでください。**

ソニー製チューナー (DST-HD1) の接続例

続いて【P.21 ソニー製チューナーの録画先に LinkStation を登録しよう】にお進みください。

はじめに
スカパー！HD スカパー！ブランドチューナー
スカパー！HD ソニー製チューナー
〈レグザ〉
パソコン
困ったときは

b) ブロードバンドルーター経由でソニー製チューナーとLinkStation を接続する場合

⚠注意 **・LAN ケーブルはカチッと音がするまで LAN 端子にしっかりと押し込んでください。**
・ソニー製チューナーとブロードバンドルーター間を接続する LAN ケーブルの種類は、ソニー製チューナーとブロードバンドルーターに付属のマニュアルをご参照ください。
・チューナーと LinkStation は同一のセグメント内に接続されている必要があります。
・ブロードバンドルーターの DHCP サーバー機能の設定は、有効にすることをおすすめします (無効に設定した場合、IP アドレスを固定に設定する必要があります)。

ソニー製チューナー (DST-HD1) の接続例

⚠注意 **LinkStation の増設用ポートとルーター (ハブ) は接続しないでください。**
接続した場合ループが発生し、ネットワークが停止することがあります。

続いて【P.21 ソニー製チューナーの録画先に LinkStation を登録しよう】にお進みください。

ソニー製チューナーの録画先にLinkStationを登録しよう

スカパー！HD 録画でLinkStationを使用するには、あらかじめソニー製チューナーにLinkStationを登録する必要があります。

ソニー製チューナー（DST-HD1）の設定例

1. **LinkStationの電源コネクターに付属のACアダプターを接続し、LinkStationの電源を[ON]にします。**

LinkStationの電源ボタン

※背面のチューナー連動電源スイッチは「常時ON」にしてお使いください。「省電力」にはしないでください。

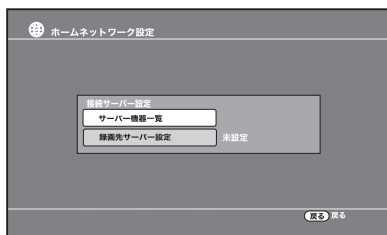
2. **チューナーのマニュアルを参照してチューナーの電源を[ON]にします。**

3. **チューナーリモコンの クイックパネル ボタンを押します。**

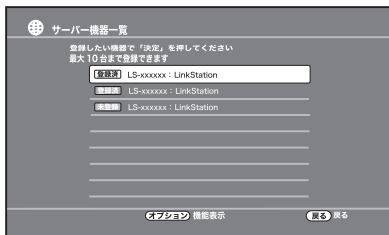
4. **[設定]を選択し、決定 ボタンを押します。**

5. **[通信設定]を選択し、決定 ボタンを押します。**

6. **[ホームネットワーク設定]を選択し、決定 ボタンを押します。**

7.

ホームネットワーク設定
接続サーバー設定
サーバー機器一覧
録画先サーバー設定　未設定
戻る 戻る

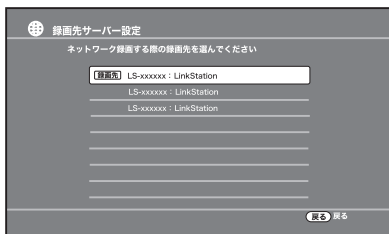
[サーバー機器一覧]を選択し、 **ボタンを押します。**

8.

登録したい LinkStation を選択し、決定ボタンを押します。

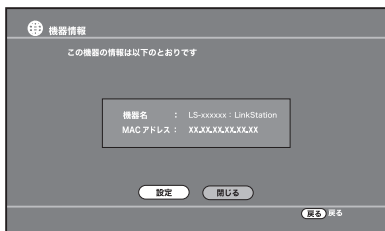
9. [登録] を選択し、決定ボタンを押します。

10. [ホームネットワーク設定] で [録画先サーバー設定] 選択し、決定ボタンを押します。

11.

録画先サーバー設定
ネットワーク録画する際の録画先を選んでください
録画先 LS-xxxxxx：LinkStation
LS-xxxxxx：LinkStation
LS-xxxxxx：LinkStation
戻る 戻る

設定したい LinkStation を選択し、決定ボタンを押します。

12.

機器情報
この機器の情報は以下のとおりです
機器名 ： LS-xxxxxx：LinkStation
MAC アドレス ： XX.XX.XX.XX.XX.XX
設定 閉じる
戻る 戻る

LinkStation の機器名、MAC アドレスが表示されます。[設定] を選択して決定ボタンを押します。

以上で登録は完了です。

録画しよう

⚠注意
- 日時を指定して予約録画する方法については、チューナーに付属のマニュアルをご参照ください。
- LinkStation 背面のチューナー連動電源スイッチは、[常時 ON] にしてください。
- 録画中に増設用ポートへ LinkStation の追加接続や取り外しを行わないでください。録画が正常に行われないことがあります。

視聴中の番組録画

ソニー製チューナー (DST-HD1) の接続例

1. 番組を視聴中にチューナーリモコンの オプション ボタンを押します。

2. メニューから [番組録画] を選んで、決定 ボタンを押します。

3. 予約設定画面で [確定] を選んで、決定 ボタンを押します。

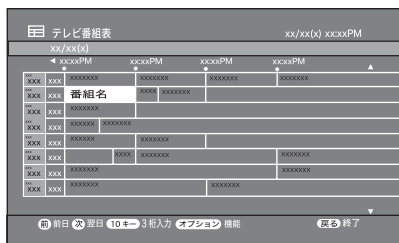
以上の手順で録画が開始されます。

録画を途中で中止するには？
録画中に オプション ボタンを押し、
メニューから [録画停止] を選択します。

番組表からの予約録画

ソニー製チューナー (DST-HD1) の手順例

1. チューナーリモコンの 番組表 ボタンを押します。

2. 予約したい番組を選択し、決定 ボタンを押します。

3. 番組説明が表示されたら [予約] を選択し、決定 ボタンを押します。

4. 予約設定画面で [確定] を選択し、決定 ボタンを押します。

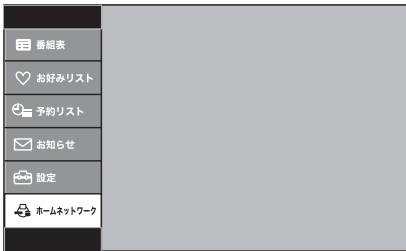
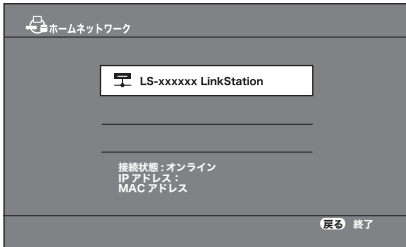
以上で録画予約は完了です。

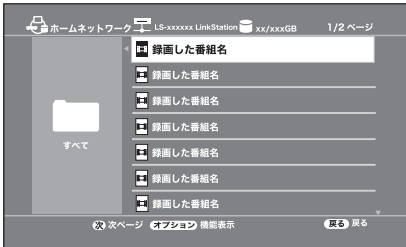
再生しよう

⚠注意　再生中に増設用ポートへ LinkStation の追加接続や取り外しを行わないでください。再生が正常に行われないことがあります。

再生手順

ソニー製チューナー (DST-HD1) の手順例

1. チューナーリモコンの (クイックパネル) ボタンを押します。

2. [ホームネットワーク] を選択し、(決定) ボタンを押します。

3. 見たい番組が録画されている LinkStation を選択し、(決定) ボタンを押します。

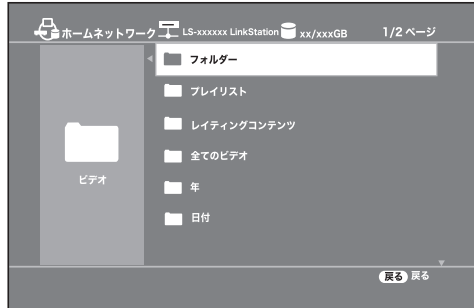
4. 番組が保存されているフォルダーを開くと、番組タイトルリストが表示されます。

※録画されたコンテンツの入るフォルダーについての説明は次ページをご覧ください。

※レイディングコンテンツは、スカパー ! HD 対応チューナー以外では、再生できません (表示されません)。

5. 再生する番組を選択し、(決定) ボタンを押します。

6. 再生がはじまります。

ビデオフォルダーの表示

ソニー製チューナー (DST-HD1) の手順例

[フォルダー]
[フォルダー] 内の [recorded-contents] フォルダーを選択すると、「スカパー ! HD 録画」で録画された番組のタイトルリストが表示されます

[レイティングコンテンツ]
「スカパー ! HD 録画」で録画された視聴年齢制限番組のタイトルリストが表示されます。
※視聴年齢制限番組が本製品に録画されていない場合、このフォルダーは表示されません。
※視聴年齢制限番組のタイトルリストは、このフォルダー以外では表示されません。

[プレイリスト]
最近録画した番組、最近再生した番組、よく再生された番組にフォルダー分けされた、番組のタイトルリストが表示されます。

[全てのビデオ]
「スカパー ! HD 録画」で録画された番組を含む、本製品に保存された、番組タイトルリストが表示されます。

[年]、[日付]
録画した西暦、録画した月ごとにフォルダー分けされた、番組タイトルリストが表示されます。

〈レグザ〉で LinkStation を使ってみよう

〈レグザ〉で必要な手順を記載しています。

レグザリンクを使って録画番組をダビング・再生する場合

〈レグザ〉で内蔵ハードディスクや外付けハードディスクに録画した番組を本製品にダビング（ムーブ）して、ネットワークにつながっているその他の DTCP-IP 対応機器をで再生できます。録画した〈レグザ〉だけでしか楽しめなかった番組が、離れた部屋からも視聴することができます。

※ 対応〈レグザ〉：Z2000・Z3500・ZH500・ZV500・ZH7000・Z7000・Z8000・ZH8000・ZX8000・Z9000・ZX9000・Z9500・ZX9500 シリーズ
※〈レグザ〉の製品情報については、〈レグザ〉に付属しているマニュアル、および株式会社東芝ホームページをご参照ください。
※〈レグザ〉および REGZA は、株式会社東芝の商標です。

はじめに
スカパー！HD スカパー！ブランドチューナー
スカパー！HD ソニー製チューナー
〈レグザ〉
パソコン
困ったときは

LinkStation を接続しよう

1. 〈レグザ〉の電源スイッチを OFF にします。

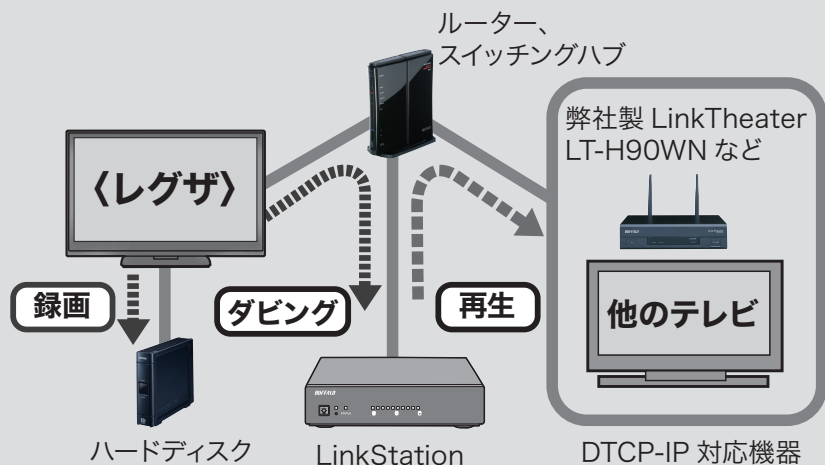
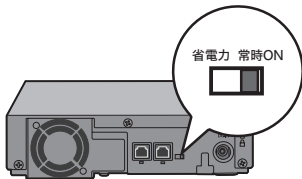
電源スイッチの位置については〈レグザ〉に付属のマニュアルをご確認ください。

2. 〈レグザ〉と LinkStation を LAN ケーブルで接続します。

a）〈レグザ〉の近くに無線 LAN 親機またはルーターがある場合

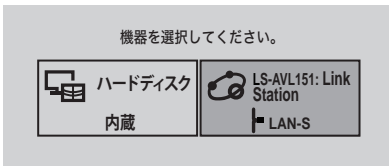
⚠注意 LinkStation の増設用ポートと〈レグザ〉は接続しないでください。接続した場合ループが発生し、ネットワークが停止することがあります。

b）〈レグザ〉と無線 LAN 親機が離れた場所にある場合（無線 LAN で接続する場合）

⚠注意 LinkStation の増設用ポートと〈レグザ〉は接続しないでください。接続した場合ループが発生し、ネットワークが停止することがあります。

3. 〈レグザ〉→ LinkStation の順に、電源を ON にします。

LinkStation の電源ボタン

※背面のチューナー連動電源スイッチは「常時ON」にしてお使いください。「省電力」にはしないでください。

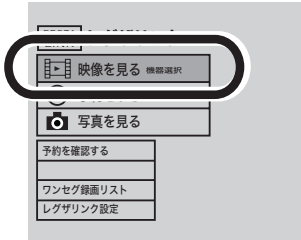
LinkStation の電源コネクターには付属の AC アダプターを接続してください。

LinkStation が認識されると、〈レグザ〉の機器選択画面に LinkStation 名が表示されます。機器選択画面は、〈レグザ〉に付属のリモコンの [レグザリンク] ボタンを押し、[映像を見る / 機器選択] を選択すると表示されます。

※お使いの〈レグザ〉によってメニューの名称が異なることがあります。このようなときは、〈レグザ〉に付属のマニュアルをご参照ください。

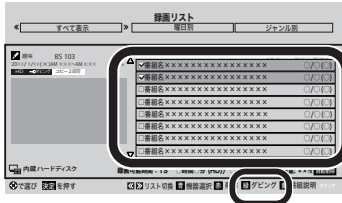
以上で LinkStation の接続は完了です。

〈レグザ〉ダビング手順

〈レグザ〉で録画した番組を LinkStation へダビングするには次の手順で行います。

⚠注意 **ダビング中に増設用ポートへ LinkStation の追加接続や取り外しを行わないでください。ダビングが正常に行われないことがあります。**

1. **〈レグザ〉に付属のリモコンの [レグザリンク] ボタンを押し、[映像を見る / 機器選択] を選択します。**

2. **番組が録画されている機器を選択します。**
ここでは [内蔵ハードディスク] を選択した例を説明しています。

3.

録画リストからダビングしたい番組を選択し、[ダビング] 該当するリモコンの色ボタンを押します。

4. **ダビング先に LinkStation(本製品の LinkStation 名) を選択します。**

5. **ダビングする番組、ダビング先を確認し、[はい] を選択します。**
[複数選択画面へ] を選択するとダビングする番組を複数選択することもできます。

6. 内蔵 → LAN-S LS-AVL15…
2/2 77%

ダビングが開始されると進捗状況が表示されます。100% になるとダビングは完了です。

※ダビング中に〈レグザ〉のリモコンの [終了] ボタンを押すとダビングが中断されます。
※ダビング中であっても〈レグザ〉での放送視聴、リモコンから電源を OFF の操作をすることができます。

〈レグザ〉での再生手順

ダビングした番組を〈レグザ〉で再生するには次の手順で行います。

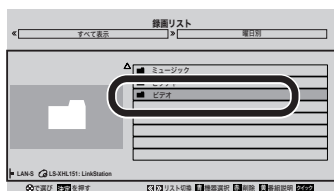
⚠注意　再生中に増設用ポートへ LinkStation の追加接続や取り外しを行わないでください。再生が正常に行われないことがあります。

1.　〈レグザ〉に付属のリモコンの [レグザリンク] ボタンを押し、[映像を見る / 機器選択] を選択します。

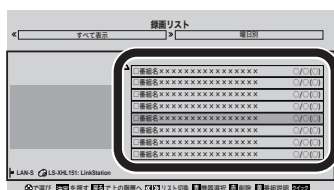
2.

LinkStation を選択します。

Z3500、Z7000 などハードディスクが内蔵されていないモデルで LinkStation のみ接続されている場合、この画面は表示されません。そのまま手順 3 にお進みください。

3.

フォルダー [ビデオ] を選択します。

[ビデオ] フォルダーの中に､全ビデオのフォルダー / 最近再生されたフォルダー / 年月日別フォルダーがあり、それぞれの録画リストを表示することができます。

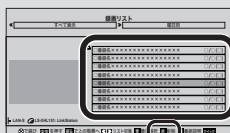
4.

録画リストから再生したい番組を選択します。
ダビングした番組が再生されます。

ダビングした番組を削除するには？

1.LinkStation の録画リストから削除したい番組を選択し、リモコンの赤ボタン [削除] を押します。

2.「選択した番組を削除しますか」と表示されたら、[はい] を選択します。

[複数選択画面へ] を選択すると複数の番組を選択して削除することもできます。

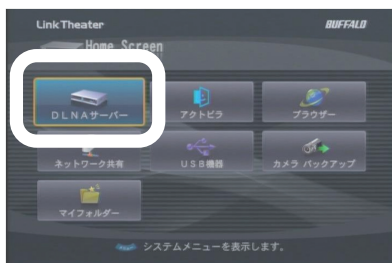
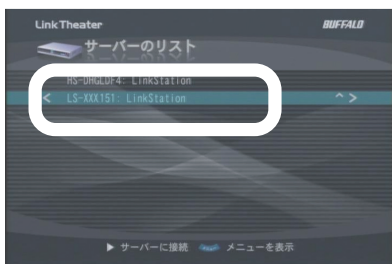
以上で削除は完了です。

バッファロー製プレーヤーでの再生方法

〈レグザ〉以外の DTCP-IP 対応機器での再生手順を記載します。

⚠注意 **再生中に増設用ポートへ LinkStation の追加接続や取り外しを行わないでください。再生が正常に行われないことがあります。**

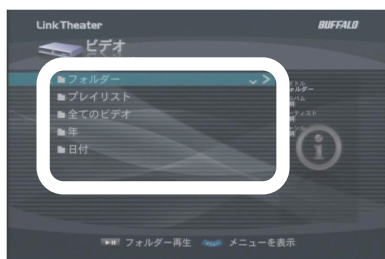
ここでは弊社製 LinkTheater LT-H91LAN を例に説明します。

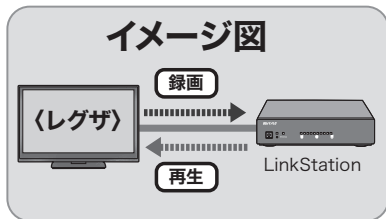
1. **LinkTheater の電源を ON にし、トップ画面 (Home Screen) を表示します。**

2. **トップ画面 (Home Screen) から [DLNA サーバー] を選択します。**

3. **サーバーのリストから LinkStation を選択します。**

はじめに
スカパー！HD スカパー！ブランドチューナー
スカパー！HD ソニー製チューナー
〈レグザ〉
パソコン
困ったときは

4. [ビデオ] を選択します。

5. 各フォルダー内のダビングした番組を選択し、再生します。

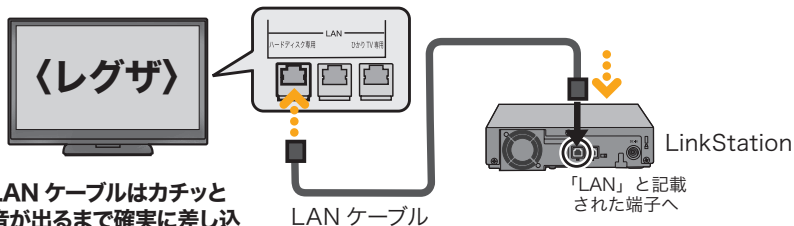
[フォルダー] の中では [dlna] フォルダーにダビングした録画番組のリストが表示されています。

〈レグザ〉のLANハードディスク録画機能を使用する場合

〈レグザ〉で録画した番組を〈レグザ〉でのみ再生する場合は、次の手順で接続します。

セットアップ手順

1. 〈レグザ〉の電源スイッチをOFFにします。

電源スイッチの位置については〈レグザ〉に付属のマニュアルをご確認ください。

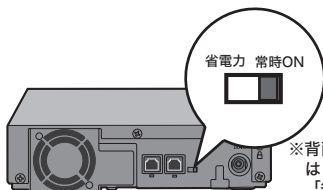
2. 〈レグザ〉とLinkStationをLANケーブルで接続します。

HDD専用LAN端子に接続します。

LANケーブルはカチッと音が出るまで確実に差し込んでください。

※図はZ9500・ZX9500シリーズの例です。端子数・端子名称が異なる場合は〈レグザ〉に付属しているマニュアルをご参照ください 。

⚠注意　LinkStationの増設用ポートとルーター(ハブ)は接続しないでください。接続した場合ループが発生し、ネットワークが停止することがあります。

3. 〈レグザ〉→LinkStationの順に、電源をONにします。

LinkStationの電源ボタン

※背面のチューナー連動電源スイッチは「常時ON」にしてお使いください。「省電力」にはしないでください。

LinkStation の電源コネクターには付属の AC アダプターを接続してください。

LinkStation が起動 (電源ランプが点滅から点灯に変わります) してから、レグザに自動的に登録処理されるまで最大 10 分程度の時間がかかります。

4. 〈レグザ〉の番組表で予約できます。

操作はレグザに付属しているマニュアルをご参照ください。録画した番組は録画リストで選択し、再生できます。
番組表を使ってアナログ放送を録画予約するには、レグザをインターネットに接続する必要があります。接続手順は、レグザに付属しているマニュアルをご参照ください。

⚠注意 録画 / 再生中に増設用ポートへ LinkStation の追加接続や取り外しを行わないでください。録画 / 再生が正常に行われないことがあります。

以上で LinkStation のセットアップは完了です。

次のページ【LinkStation の接続を確認】をご参照して、LinkStation の接続状況をご確認ください。

LinkStation の接続を確認

〈レグザ〉の HDD 専用 LAN 端子に LinkStation を接続すると、自動的に登録処理 (10 分程度かかります) が行われます。録画作業を行う前に、以下の手順で接続状況をご確認ください。

①〈レグザ〉の [LAN ハードディスク設定 (または LAN HDD 設定)] 画面を表示させます。

※ [LAN ハードディスク設定 (または LAN HDD 設定)] 画面は、下記の手順で表示できます。

1〈レグザ〉のリモコンのふたをスライドして [設定メニュー (またはメニュー)] ボタンを押します。

2 ▲・▼で [レグザリンク設定] → [LAN ハードディスク設定] の順に選択します。 (Z3500 シリーズをお使いの場合、[初期設定] → [レグザリンク設定] → [LAN HDD 設定] の順に選択します。
Z2000 シリーズをお使いの場合、[設定] → [初期設定] → [録画機器設定] → [LAN HDD 設定] の順に選択します。)

②▲・▼で [機器の登録] を選択し、リモコンの [決定] ボタンを押します。

登録画面が表示されますので、接続した LinkStation が登録されていることをご確認ください。

※ xxx は LinkStation の MAC アドレス末尾３桁です。お使いの製品によって異なります。

③ [登録完了] を選択し、リモコンの [決定] ボタンを押します。

④▲・▼で [動作テスト (または LAN HDD 動作テスト)] を選択し、リモコンの [決定] ボタンを押します。

⑤接続した LinkStation を▲・▼で選択し、リモコンの [決定] ボタンを押します。

テスト処理は完了まで数分かかります。OK となればそのままお使いになれます。テストの結果で OK にならなかったときは、LAN ケーブル、電源ケーブルの接続を再度ご確認ください。

パソコンで LinkStation を使ってみよう

パソコンで LinkStation を使用するための情報を記載しています。

パソコンで使用するには

インターネット接続環境が必要です (マニュアル、ユーティリティーはホームページよりダウンロードしてインストールします)。

■パソコンへのセットアップ手順、使いかたは、下記ホームページに掲載のマニュアルをご参照ください。

http://buffalo.jp/download/manual/l/lsavl.html

■パソコンで使用するために必要なユーティリティーは、下記ホームページからダウンロードすることができます。

http://buffalo.jp/download/driver/hd/ls-avl.html

困ったときは

困ったときは以下の事項をご確認ください。

LinkStation を接続したネットワークのネットワーク機器が使えなくなった

原因： LinkStation の増設用ポートとルーター (ハブ) を接続することでループが発生し、ネットワークが停止している

※ループ：経路が環状になってデータが無限に転送されること

対策： LinkStation の LAN ポートとルーター (ハブ) を接続してください。 LinkStation の増設用ポートとルーター (ハブ) は接続しないでください。接続した場合ループが発生し、ネットワークが停止することがあります。

LinkStation のランプが点灯 / 点滅しない

原因： AC アダプターが接続されていない

対策： LinkStation 背面の電源コネクターに付属の AC アダプターを接続してください。

LinkStation が検出できない

原因： LAN ケーブルが接続されていない

対策： LinkStation 背面の LAN ポートとルーター (ハブ) を付属の LAN ケーブルで接続してください。既に接続されていた場合は、一度取り外しもう一度接続しなおしてください。

突然 LinkStation に接続ができなくなりました

原因①： LinkStation のファームウェアが正常に動作していない

対策①： 停電発生時や電源が ON の状態のまま AC アダプターを取り外すと LinkStation のファームウェアが破損し、共有フォルダーが開かなくなってしまうことがあります。このようなときは、弊社ホームページ (buffalo.jp) から最新のファームウェアをダウンロードし、アップデートしてください。

原因②： LinkStation の設置場所やネットワーク環境が変更された

対策②： 設置環境を変更した場合、LinkStation にアクセスできなくなる可能性があります。LinkStation の初期化を行い、再度初期設定を行ってください。

原因③： セキュリティーソフトウェアや、OS の標準のファイアウォール機能が有効になっている

対策③： パソコンでお使いの場合、セキュリティーソフトウェアや、OS の標準のファイアウォール機能が有効な場合、LinkStation との通信が妨げられている可能性があります。ファイアウォール機能の無効化や常駐ソフトウェアを解除してアクセスをご確認ください。

表示される LinkStation 名を変更したい

対策： 1. 弊社ホームページ (buffalo.jp) より NAS Navigator2 をダウンロードし、パソコンインストールします。

2.NAS Navigator2 を起動します。

3.NAS Navigator2 の画面に表示されている LinkStation のアイコンを右クリックし、表示されたメニューから [Web 設定を開く] をクリックします。

4. ユーザー名 / パスワードを入力し、[ログイン] をクリックします。

初期設定では次のユーザー名 / パスワードになっています。

ユーザー名：admin

パスワード：password

5.LinkStation の設定画面が表示されます。

6.LinkStation の設定画面で、[システム] ー [基本] をクリックします。

7.[名称設定] の [設定変更] をクリックします。

8.[名称] に変更する LinkStation の名称を入力します。

9.[保存] をクリックします。

以上で LinkStation 名の変更は完了です。

後からスカパー！HD 対応チューナーや〈レグザ〉を導入した場合の接続方法を知りたい

対策： スカパー！HD 対応チューナーや〈レグザ〉は先に導入していても、後から導入した場合でもセットアップ手順は同様です。別紙「はじめにお読みください」または本書を参考にして接続をしてください。

NTP 機能について

ネットワーク環境によっては NTP 機能が使用できない場合があります。
デフォルトの NTP サーバー (ntp.jst.mfeed.ad.jp) は、インターネットマルチフィード株式会社のものです。詳しくは http://www.jst.mfeed.ad.jp/ をご参照ください。
本サービスのご利用につきましては利用者ご自身の責任において行って頂くよう、お願いいたします。本サービスの利用、停止、欠落及びそれらが原因となり発生した損失や損害については一切責任を負いません。

Bonjour について

本製品は Bonjour に対応しています。Bonjour は Apple 社の技術です。
Bonjour, the Bonjour logo, and the Bonjour symbol are trademarks of Apple Computer, Inc.

GPL/LGPL ライセンスについて

本製品は、GPL/LGPL の適用ソフトウェアを使用しており、これらのソフトウェアのソースコードの入手、改変、再配布の権利があることをお知らせします。オープンソースとしての性格上著作権による保証はなされておりませんが、本製品については保証書記載の条件により弊社による保証がなされています。
GPL/LGPL のライセンスについては、添付 CD-ROM 内 GNU_LICENSE.PDF をご覧下さい。
変更済み GPL 対象モジュール、および再配布については、
http://opensource.buffalo.jp/ をご覧ください。

本製品について

この装置は、クラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。
万一、障害が発生したときは次の対策を行ってください。
・本製品とテレビやラジオの距離を離してみる。
・本製品とテレビやラジオの向きを変えてみる。

ハードディスクの破棄・譲渡・交換・修理時の注意

「削除」や「フォーマット」したハードディスク上のデータは、完全には消去されていません。
お客様が、廃棄・譲渡・交換・修理等を行う際に、ハードディスク上の重要なデータが流出するというトラブルを回避するためには、ハードディスクに記録された全データを、お客様の責任において消去することが非常に重要となります。
ソフトウェアを削除することなくハードディスクやパソコンを譲渡すると、ソフトウェアライセンス使用許諾契約違反になることがありますので、ご注意ください。万一、お客様の個人データが漏洩しトラブルが発生したとしましても、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
詳しくは、http://buffalo.melcoinc.co.jp/support_s/hddata.html をご覧ください。
LinkStation のデータを完全消去するには、LinkStation のディスク消去機能 (※) を使用するか、専門業者に完全消去作業を依頼することをおすすめします。
※ LinkStation の設定画面にて [システム]-[初期化]-[LinkStation のディスク完全フォーマット] を行うことで、LinkStation の全データ領域に「0」と「1」を上書きする機能です。

LS-AVL シリーズユーザーズマニュアル
2010 年 5 月 24 日 初版発行
発行　　株式会社バッファロー

Webで解決 バッファローホームページ(buffalo.jp)トップの検索ウィンドウに半角で「**8006**」と入力し、検索ボタンをクリックすると、よくある質問を表示します。困ったときにご参照ください。

「設定がうまくいかない」、「故障かな？」と思ったら

サポートセンターのご案内

本製品に関するお問合せはサポートセンターで受け付けています。

● お問合せの際は、まず、弊社サポートページをご確認ください。
お客様からお寄せいただいたお問合せを元にした、ピックアップ Q&A やよくある質問をご紹介しております。機種や症状別に参照することも可能です。ぜひご覧ください。

PC ハローバッファロー **86886.jp** (http://www 不要)　ハローバッファロー 86886.jp 検索

● **インターネット (E メール) :** ※お問合せフォームからご質問いただけます。

個人のお客様 PC ハローバッファロー **86886.jp/mail/** (http://www 不要)

法人のお客様 PC ハローバッファロー **86886.jp/hojin/** (http://www 不要)

● **電話 :** お問合せの際には、あらかじめ下記の項目をご確認ください。よりスムーズに回答することが可能です。 1, ご使用の弊社製品名　2, パソコンの型番　3,OS のバージョン　4, トラブルの内容をお知らせください。

受付時間や電話番号などは、変更されることがあります。
詳細は弊社ホームページ（86886.jp）をご覧ください。

個人のお客様窓口 **050−3163−1825**
9:30〜19:00 (日曜日、年末年始、法定点検日を除く)
※ 個人のお客様で上記番号がご使用になれない場合、052 ─ 619 ─ 1825 におかけください。

法人のお客様窓口 **050−3163−2000**
9:30〜12:00　13:00〜17:00 (土日祝日、夏期休暇、年末年始、法定点検日を除く)
※ 法人のお客様で上記番号がご使用になれない場合、052 ─ 619 ─ 2000 におかけください。

修理のご案内

万が一、製品が故障した場合は、下記のサイトより「インターネット修理予約システムで申込む」をご利用いただき、商品を弊社修理センターまでご送付ください。事前に修理を予約いただくことで、修理期間の短縮や修理状況の確認を行うことが可能です。

PC ハローバッファロー **86886.jp/shuri/** (http://www 不要)

携帯電話で修理品の送付先を確認することができます。
右のバーコードを携帯電話で読み取ってください。

ユーザー登録のご案内・添付品の販売 (備品販売窓口)

ユーザー登録　PC ハローバッファロー **86886.jp/user/** (http://www 不要)

ダウンロードの代行サービス (有料)　PC ハローバッファロー **86886.jp/bihin/** (http://www 不要)

AC アダプター、ケーブル、その他付属品

PC **http://www.buffalo-direct.com**　バッファローダイレクト 検索

コミュニティサイト

●お客様サポートホームページ上において、パソコンや周辺機器の疑問・質問を書き込み、知っている人が答えて解決するコミュニティサイト『ZQwoonetSAK2（サクサク)』をご用意させていただいております。ぜひご利用ください。

PC **http://www.zqwoo.jp/sak?foo=bar**　サクサク SAK2 検索

※We provide technical and customer support only to Japanese OS.
We provide technical and customer support only in Japanese language.
We provide technical and customer support only for use in Japan.

弊社へご提供の個人情報は次の目的のみに使用し、お客様の同意なく第三者への開示は致しません。
・お問合せに関する連絡・製品向上の為のアンケート（サポートセンター）・添付品の販売業務（備品販売窓口）
・製品返送/詳細症状の確認/見積確認/品質向上の為の返送後の動作状況確認（修理センター）